





RAMONA HÖNL

「決定的なのは部品コスト」

□くの企業では、依然とし□マシン価格が主要な購入基準として捉えられてい □す□、それでは不十分である□とが少なくありません。投資する価値があるかど □か□、最終的には部品コスト □よって決まるからです。また、上流・下□□生産工程の効率、マシン□発生する不良品の数、□障□のサービス体制など□多□の要因が重要になります□マシン購入時に各社が本当に注意すべき点を、**TRUMPF**プロダクトマ□ジ□ント部長のトビアス・ロ□ターが説明し□□ます。

□イターさん、多数の中小□模の板金加工業者は、自社に本当に合うマシンは □れ□、という問いに直面して□ますが□ そこでは何が□イントになるのでしょうか □

□イター：まずは、焦点を□大することをお勧めします。最安価格のマシンを □入□ることではなく、自社の□産現場にとって最も経済的なソリューションを見 □け□ことが大事になります。□定的なのは長期的な部品コスト、すなわ □□シンのライフサイクル全□を通して発生するすべ□の□ストです。それには□材□消費量、必要なエネルギ□量、操作の手間、稼働率とサービスも含まれます□

□入価格に注目する従来の□方よりもはるかに広範囲にわたるようですね。

□イター：その通りです。□入価格が明らかで、比□で□るのに対して、ラン□ン□コストはそうではないこ□が少なくないのですが、多くの場合、ランニング □ス□の方が大幅に重要な役割□果たしているのです。 □い経済性で生産す□には、日々マシンがどの□度効率的に稼働しており、その稼働率が長年にわ□つ□どの程度安定しているか□理解しなければなりません。

□自身の経験から見て、経□性の計算で頻繁に軽視されているポイントは何で □よ□か?

□イター：サービスコスト□頻繁に軽視されています。ダウンタイムだけでな □ ′ □に復旧のスピードも非常□重要になります。例えば、スペアパーツが現場に□早□届くかどうか、サービス □ンジニアの手をすぐに借りることができ □□どうかなどです。 □た□セットアップ時間、操作□の快適性、トレーニン□の手間やプロセス品質な□の□フトな要因も、コスト計□にシビアに影響します。それと同様に、エネルギ □消□量や材料歩留りも、多く□企業が最初の時点□想定するよりも重要にな□ます。部品コストの計□で□、これらすべてが直□加□されるのです□

□資予算額が低い企業向け□マシンシリーズとして、**TRUMPF□1000シリーズモデルを専用開発して、市場□投入しましたが□ □の□シンの背景にはどのような考えがあるのでしょう □?

□イター：板金業界で、TRUMPF□プレミアムソリューシ□ンで知られています。従□て当社のマシンは、板金加工を新たに始めるか、□産□場を経済的に刷新するこ□を目指す企業の間では、存在感が□いことが多い□で□。1000□リーズモデルは、この顧客セグメントにピタ □と□わせたマシンです。比較□低価格で事業が開始できると同時に、高いプロセ □安□性と品質が得られるよう □なっています。とりわけ中小企業にとって魅力的ですが、そ□理由は、生産の安定基盤□低めの投資で確保でき□か□です。

□ビアス・ロイターは、TRUMPF□作機械部門のプロダクトマネジメント部長を務めています□

板金加工業者の間□′ TRUMPF□プレミアムメーカーとして知られていますが□TruLaser 1000□どのレーザ切断機□□300,000□ーロからお求めになれます。□げ加工機であれば、□100,000□ーロから提供されています□

TRUMPF TruLaser 1000 300,000 TruBend 1000 100,000 TRUMPF



RAMONA HÖNL